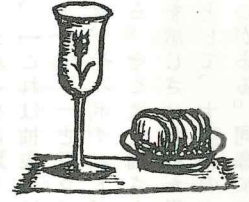


仙台司教区 教区事務所だより



(第 30 号)
昭和55年4月1日

主の死を知らせ

復活をたたえよう!

司教総代理 土井 文雄

四旬節の準備をおえて主の復活祭をむかえることができました。

イエズス・キリストを通してわたたくしどもは、神さまの人類に対する愛の神秘を知ることができました。

最初に造られた人が反逆し、神の愛を拒んだときに、救い主を通して和解と赦しを与えてくださることを約束してくださいました。

救い主の約束が実現するまでの人類の歴史の流れの中で、ユダヤの民を通してその計画を、少しずつ現わしてくださいました。

人の知恵を越えるご計画は、神が人となり、人類の罪をあがなうため苦しまれ、殺されることになかにも実現されました。

そして和解と赦しが与えられた確かなしるしとして、イエズス・キリストは死者のうち

から復活なさり、昇天されたのであります。

聖週間の中で聖なる三日間には、一年中で上述の事が特に記念されました。復活徹夜祭に洗礼志願者は入信の秘跡を通し、神の生命に生かされました。以前にその恵みを受けた者らは、洗礼の約束の更新を通し受けた恵みに相応しく生きることを新たにしました。

神の生命に生かされた者は、イエズス・キリストが父である神のみ旨を果たされたことを自分の生き方としなければなりません。

その一つは、ヨハネに記されるように「互いに愛し合いなさい。わたしがあなたを愛したように、あなたたちも互いに愛し合いなさい。」であります。

もう一つは、教会憲章に述べられるように、

洗礼を受けた者は、イエズス・キリストの祭

司職と預言職に与るものであるということでありませう。

この復活祭に当たり、この二つの点を見直し、その実践を深めてゆくことは大切なことと思ひます。

主の死を思い復活をたたえます。主が来られるまで。

司教様の日程

4月2日 ベトレヘム会総長来仙

聖香油ミサ(午後2時)

ミサ中司祭志願者認証式

4月4日 聖金曜日典礼 (元寺小路)

5日 徹夜祭典礼 (元寺小路)

7日 聖ウルスラ学院合同始業ミサ

12日 白百合学園体育館祝別式

14日 男子管区長協議会

19日 聖パウロ女子修道院カリスマ・ア
ニメーション・ミサ

20日 仙台正義と平和協議会総会

28日 邦人司祭月例会

29日 較教会司祭館・信徒館祝別式

お知らせ

聖パウロ書院 休業

四月十五日〜十九日まで

研修会のため休業します。

二十日から、平常通りです。



殉教者の偉徳をたたえ！

広瀬川殉教祭



恒例の「仙台広瀬川殉教祭」が、四旬節第一主日の2月24日、仙塩地区教会代表者合同会議（和野邦義議長）の主催で行われた。

同日午後一時、元寺小路教会前に約150名の信徒が集合、短い祈りの後、パトカーの先導の下に、横断幕を持った子供達を先頭に教会前から広瀬通り、一番町を横切り西公園前から殉教碑前へのコースの約一時間を、ロザリオの祈りと聖歌を交互に歌いながら行進した。久し振りに晴れ渡った日曜の午後の街を行進する姿を、街行く人々は興味深げに見守っていた。

第二部の祭典は殉教碑の前で、聖歌「いさぎよき」で開祭。聖書朗読、殉教録朗読の後、置屋町教会主任齋藤石雄師により、殉教者を代表する神父、武士、農民の死を目前にした時の心境をかい間見ながら、殉教者の偉徳を力強く訴え、参加者の心を打った。

その後各教会代表の共同祈願、ロザリオの祈りがあり、殉教賛歌「おおしくも」を歌い、今年の殉教祭の幕を閉じた。今年は、例年になく暖かい日になり、参加者も昨年より多く、第二部の殉教碑前での祈りには、二百名近い信徒、司祭、修道者が参集した。

教会一致祈禱会

△青森市V

青森市では、キリスト教一致祈禱会が、？

月3日、聖アンデレ教会で行われた。

約70名がこの会に参加したが、「一致」のふんい気一杯の祈禱会であったとの印象を強くした。この会を主催した青森市キリスト教協議会は、市内の9つの教会が「一致」に関する連絡、行事、活動を行う組織で、昨年は、「マザー・テレサとその世界」の映写会、講演会、「奇跡の丘」の映写会、市民クリスマス、街頭募金等、多彩な活動を行い、「一致」の実りをあげるべく努力している。

十字架の道行完成

△四ツ家教会V

四ツ家教会が改築されて2年、昭和55年2月24日午前9時、鐘の音と共に十字架の道行の祝別式が行われた。聖堂をうめつくした信者達が司祭と共に、「ああ聖母よ：」の大合唱をしながら道行きに従う、それは荘厳な祝別式であった。

新聖堂のふんい気に合うものを、と彫刻家であり四ツ家の信者さんでもある欠畑美奈子さんに製作をお願いしていたものが、このたび完成されたのである。十五留の道行を三留ずつ一枚の板に彫り、五枚の板に彫られている。欠畑さん自身が、「これは抽象ではありませんが、象徴・シンボルです」と言っておられたように、一留一留、そのポイントがみごとに象徴化されている。そこに欠畑さんの込められた祈りの深さを感じさせられた思いである。そのような例として、十字架の上の一つの滴が彫ってあるのがある。同様に二つ、

三つのもあるが、これは、イエズス倒れたもう、再び倒れたもう、三度倒れたもう、の場面であり、その滴は、イエズスの流された汗であり、涙であり、血であるように思われる。これから先、四旬節がやってくるたびに、四ツ家教会の信徒達は、この十字架の道行に従って祈ることができるのは大きな喜びである。

教会学校教師会胎動

△仙台V

数年前から活動を休んでいた仙台の教会学校教師会が動き出して半年になる。

仙台市内には七つの教会があり、それぞれ教会学校を持ち、子ども達の信仰教育の一端を担っているが、先生方のための横の連絡がしばらく途絶えた状態であった。

昨年の司教様の教書、及び国際児童年に刺激され、有志が教回会合を持ち準備し、昨年の11月に第一回の集会を持った。その席上全員が、この会を続けて行くことを希望し、二か月に一回は集会を持つと申し合わせた。

二回目は一月末に行われ、信者と、そうでない子ども達が一緒に学ぶことについて話し合わせ、三回目は、各教会学校の54年度のカリキュラム、年中行事の紹介と交換が行われた。

次回4月12日には、元寺小路と西仙台が担当し、子ども達が作ったスライド・スゴロクの紹介と研究の予定である。高校生、大学生教師、主婦、O・L、修道女、司祭等、年代、職種の違いメンバーが一つの目的のために学ぶことができるのを、お互いに感謝している。

仙台教区現勢統計表 (1979.1.1~12.31)

昨年12月末現在で集計された仙台教区現勢統計表が、教区事務所から発表された。

これによると、仙台教区内の信徒総数は11,898名。聖職者を加えると12,336名となる。しばらく信者総数1万1千台を保っていたが、今年はじめて1万2千台に突入したことになる。が、これは前年度数えなかった居所不明者数を今年度は含めて数えているところに問題があり、実数はあまり変わっていない。求道者、受洗者は前年度に比較して多くなったことは注目に価する。一方、司祭の不足はその高齢化と共に憂慮すべき事であり、このことについては5月号で、この統計を中心にして更に突っ込んだ考察をして見たい。

1. 概況

面積 45,958.58km² (宮城, 青森, 岩手, 福島)

⊕ 司祭合計欄の()内は
教区外居住者をさす
修道会の()内は志願者数

人口 7,013,198人 (信者数 12,336)

県別		宮城		青森		岩手		福島		合計		前年度											
信者総数		4,618		2,498		2,364		2,852		12,336		11,260											
居所不明者		477		161		141		320		1,099		1,092											
求道者		109		51		50		151		361		309											
教会数		17		13		13		14		57		57											
分教会						1				1		1											
巡回教会		3		1		2		3		9		8											
布教所		1		1		2		4		8		10											
男子修道院		1								1		1											
女子修道院		13		7		4		6		30		29											
会別	国別		邦人		外人		邦人		外人		邦人		外人										
	邦人	外人	邦人	外人	邦人	外人	邦人	外人	邦人	外人	邦人	外人	邦人	外人									
司教		2								2		2											
教区司祭		23		1		5		2				30		1									
宣教・修道司祭	ドミニコ会				1						9		10		11								
	ベトレヘム会						17						17		17								
	ケベック会				5		14						19		20								
	グアダルベ会								6		6		6		6								
司祭合計		(4) 25		7		5		14		2		17		15		32		53		32		55	
神学生				1		1		1		3		2											
修道会	ラ・サール会		3		3						3		3		3		3						
	フランシスコ会				28		13				41				39		1						
	聖母被昇天会				26		12				26		12		24		11						
	盛岡ドミニカン						(1) 34				(1) 34				35								
	会津ドミニカン								(2) 6		(2) 6				(1) 6								
	ドミニコ女子		33		2						33		2		(3) 35		2						
	シャルトル聖パウロ		21				15				36				38								
	聖ウルスラ会		(2) 32		4		14		6		(2) 46		10		(2) 46		11						
	善き牧者会		6		1						6		1		6		1						

	宮 城	青 森	岩 手	福 島	合 計	前 年 度
オタワ愛徳修道会	(1) 5 6				(1) 5 6	(1) 5 6
聖ヨゼフ布教 ド・ノートルダム	9			21 8	21 8	21 7
無原罪聖母会				7 15	7 15	7 13
聖パウロ女子 イエズス孝女会	7			1 2	1 2	0 0
計	(3) 117 117	15 68	18 62	(1) 0 25 35	(6) 58 282	(7) 54 280
聖母カテキスタ会			4	1	5	5

2. 社会事業

	数	人数	前年度人数
病 院	1	ベッド数 85	ベッド数 85
診 療 所	1	年間診察数 1,500	年間診察数 9,949
老人ホーム	4	240	248
精薄者施設	1	48	49
養護施設	6	450	449
保 育 園	8	580	585
寮	2	41	190

3. 教育事業

	数	生徒数	前年度生徒数
短期大学	3	1,162	1,148
専修学校	1	85	76
高等学校	8	5,695	5,818
中 学 校	7	1,159	1,214
小 学 校	8	2,032	1,863
幼稚園	55	9,607	9,748

	信 徒	未受洗者	計	前年度数
教会学校 児童	568	1,121	1,698	1,683
子どもの 要理研究	412	328	740	943

4. 秘跡・移動

		1979年度	前年度数
洗 礼	成 人	132	117
	幼 児	95	91
	臨 終	23	31
堅 信		220	183
病者の塗油		55	70

		1979年度	前年度数
結 婚	信者同士	6	9
	非カトリック 者と	0	1
	非キリスト 者と	75	62
転 入 (教区外より)		142	180
転 出 (地区外へ)		234	206
死 亡		69	52

上
紙
テレフォン
サービス

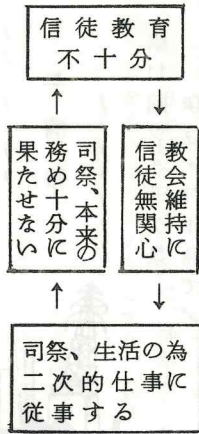


教会維持について (二)

教会維持について、信徒の無関心の原因の第二は、信徒の教育が十分に成されなかつたからではないでしょうか。

あるいは、この第二の原因こそが主要原因かも知れません。それでは司祭が信徒教育の務めを果たさない、あるいは果たせないのはどうしてでしょうか。

私の考えでは、司祭の仕事としては、あくまでも二次的な事である幼稚園経営に生活のほとんどの時間をとられてしまう司祭が多いからではないでしょうか。勿論園児達に神様の話をし、先生方に福音を宣べ伝えることは本来の務めですが、園経営は、二次的な事なのです。それでも幼稚園をやっているかねばならないのは、あからさまに言えば、司祭の仕事だけでは、飯が食えないから、つまり、信徒達が司祭を養わないからなのです。



これでは悪循環で、いつまで経っても信徒は、自分達の教会維持に無関心、という結論になってしまいます。

このような悪循環は、どこかで断ち切らねばなりません。そのために、司祭自身が先ず司祭本来の務めを果たさねばなりません。教会と幼稚園を兼任している司祭のことを考えて、信徒自ら、教会維持の大切さを自覚してもらわねばなりません。

信徒自覚の第一歩として、このテレ・サービスを読んでいただきたいと思えます。その上で各教会の信徒会で、教会維持について、関心を高める話し合いをもち、さらに、疑問や質問があれば、司祭に聞くなり、教区だよりに問いかけて、教会維持について自覚していただきたいと思えます。

2. 十分の一の捧げ物のおきて
現在に至るまで、ユダヤ人が忠実に守り抜いてきている「十分の一税」と言われるおきての根拠は、申命記に述べられている神の命令によります。(申14章22-29)



- (1) 常に、あなたの神、主を恐れることを学ぶ
- (2) レビ人(司祭たち)を捨てないため
- (3) 寄留の他国人、孤児、寡婦たちも食べさせ満足させるため

その結果として、次のように記してあります。(4)「そうすれば、あなたの神、主はあなたが手で行うすべての事に、あなたを祝福されるであろう。」(申14章29)

この4つの事について、次回から何回かに分けて説明しましょう。(高田徳明神父)

一口メモ 転出、転入について

大学入学のため、他県に移る人、入社、転勤など、春は移動の激しい時です。

教会が変わる時には、今まで所属していた教会の主任神父様に申し出て、転出証明書を書いていただき、転出先の教会も紹介していただきましょう。着任後できるだけ早く新しい教会に転出証明書を持参して、教会メンバーになる手続きをして下さい。教会は違っても、同じキリストを頭とする肢体であるという喜びを、きつと体験することでしょう。

